

(3) 心理学類

学類共通(専門基礎科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC11182	心理学英語セミナー	2	2.0	2	秋AB	金1,2		相川 充, 原田 悦子, 高橋 阿貴, 松田 壮一郎, 菅原 大地	心理学の複数の領域における英語の基礎的文献の講読を通じて、英語の読解力・表現力を高めると同時に、心理学研究における考え方、研究の進め方、論文のまとめ方について学ぶ。	心理学類学生に限る。
CC11211	心理学概論	1	2.0	1	春BC	月1,2		山田 一夫, 濱口 佳和, 綾部 早穂, 原田 悦子, 加藤 克紀, 相川 充, 佐藤 有耕, 高橋 阿貴	心理学の目的と方法, 生物学的基礎, 心理的発達, 感覚, 知覚, 意識, 学習, 記憶, 思考と言語, 基本的動機, 情動, 知能, 社会的認知, 社会的相互作用について概説する。教科書として, Atkinson & Hilgard's Introduction to Psychology (約5,000円)を使用するので, 受講生は毎回必ず持参すること。	2017年度以前の間人学群入学者は, これを「心理学I」の単位とする。公認心理師科目。専門導入科目(事前登録対象)なお教科書のAtkinson & Hilgard's Introduction to Psychology (約5,000円)は第1回目の講義時に販売します。価格等の情報は事前にmanabaでお知らせします。
CC11221	心理学研究法	1	2.0	1	秋AB	月1,2		加藤 克紀, 綾部 早穂, パブリティス コンスタンティン, 青木 佐奈枝, 佐藤 有耕, 高橋 阿貴, 山田 一夫	広範な研究分野を持つ心理学が共通の基盤としていいる実証科学的な研究方法を解説する。	2017年度以前の心理学類入学者は, これを「心理学方法論I」および「心理学方法論II」の単位とする。公認心理師科目。専門導入科目(事前登録対象)
CC11231	心理学統計法I	1	2.0	1	春BC	金3,4		登藤 直弥	本授業では, 心理統計学の各種手法を学ぶ上で必要となる基礎的な事項について講義を行う。具体的には, 平均, 分散, 相関係数といった記述的指標や確率モデルと標本分布の関係について学び, 推定と検定の基本的な考え方について学習する。	2017年度以前の心理学類入学者は, これを「心理統計I」の単位とする。公認心理師科目。人間学群生に限る。
CC11241	心理学統計法II	1	2.0	1	秋AB	金3,4		登藤 直弥	本授業では, 心理学の研究でよく使用される各種手法について, それぞれの手法により明らかにできることとその具体的な適用方法に関し, 利用できるソフトウェアなどの紹介も含めて講義を行う。具体的には, カイ2乗検定, (重)回帰分析, t検定, 分散分析, 因子分析, 共分散構造分析について, 先の観点から解説を行う。	2017年度以前の心理学類入学者は, これを「心理統計II」の単位とする。2017年度以前の障害科学類入学者は, これを「障害科学統計法入門」の単位とする。公認心理師科目。人間学群生に限る。
CC11253	心理学統計法実習	3	1.0	1	秋C	木・金5,6		登藤 直弥	心理学統計法IおよびIIで学んだ各種手法について, 実習形式で学び, 理解の定着を図る。	2017年度以前の心理学類入学者は, これを「心理統計実習I」の単位とする。心理学類生に限る。「心理学統計法I」と「心理学統計法II」を履修した学生に限る。
CC11273	心理学実験	3	2.0	2	春AB	月3-6		松田 壮一郎, 加藤 克紀, 佐藤 有耕, 綾部 早穂, 山田 一夫, 高橋 阿貴, 外山 美樹, 菅原 大地, 佐野 一広, 湯 立	心理学にかかわる基礎知識と技術を体験的に修得するため, 各種の実験と実習を行う。	2017年度以前の心理学類入学者は, これを「心理学基礎実験」の単位とする。公認心理師科目。心理学類生に限る。
CC11283	心理学研究実習I	3	3.0	3	秋ABC	月3-6		山田 一夫	実験研究と調査研究の実習を行い, 基本的な心理学の研究法を学ぶ。具体的な研究テーマは, 初回のオリエンテーションにおいて決定する。実験研究および調査研究のそれぞれについて, 研究発表とレポート作成を行う。	2017年度以前の心理学類入学者は, これを「心理学研究法I」の単位とする。心理学類生に限る。
CC11293	心理学研究実習II	3	3.0	3	春ABC	月3-6		山田 一夫	実験研究と調査研究の実習を行い, 基本的な心理学の研究法を学ぶ。具体的な研究テーマは, 初回のオリエンテーションにおいて決定する。実験研究および調査研究のそれぞれについて, 研究発表とレポート作成を行う。	2017年度以前の心理学類入学者は, これを「心理学研究法II」の単位とする。心理学類生に限る。受講希望者は事前に教員と相談の上で受講を決定すること。

専門科目共通

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC21011	心理学史	1	1.0	2・3					心理学の歴史的展開について講義し, 現代心理学のあり方を反省的に考える。	西暦奇数年度開講。
CC21061	心理データ解析	1	2.0	2・3	秋AB	木3,4		登藤 直弥	本授業では, 「心理学統計法II」で取り上げた各種手法について, その理論的な側面に焦点を当てて解説を行い, 各種手法に関するより深い理解を目指す。	心理学類生に限る。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC21113	心理学体験実習I	3	0.5	1	春C秋ABC	随時		綾部 早穂	心理学の領域において実施されている研究(実験・面接・調査)の研究対象者として研究に参加することで、研究の方法論や研究の実践について体験学習する。	心理学類学生に限る。
CC21123	心理学体験実習II	3	0.5	2	通年	随時		綾部 早穂	心理学の領域において実施されている研究(実験・面接・調査)の研究対象者として研究に参加することで、研究の方法論や研究の実践について体験学習する。	心理学類学生に限る。
CC21141	精神疾患とその治療	1	1.0	3・4					以下の内容を講義する。 (1)精神疾患総論(代表的な精神疾患についての成因、症状、診断法、治療法、経過、本人や家族への支援を含む。) (2)向精神薬をはじめとする薬剤による心身の変化 (3)医療機関との連携	公認心理師科目。人間学群生に限る。 西暦奇数年度開講。
CC21211	臨床心理学概論	1	2.0	2	春AB	火3,4		沢宮 容子	臨床心理学は心理学の一研究分野であるとともに、心理臨床を実践する際の基礎となる心理学でもある。授業では、臨床心理学における基礎的な理論、心理療法、各領域での実践などについて概説する。	2017年度以前の心理学類入学者に限り、これを「心理学II」の単位とする。公認心理師科目。 実務経験教員
CC21221	学習・言語心理学	1	2.0	2	春A 春B	金5,6 集中		加藤 克紀, 茂呂 雄二	以下の内容を講義する。 (1)人の行動が変化する過程 (2)言語の習得における機序	「実験心理学」または「教育心理学」領域の講義に相当。公認心理師科目。 実務経験教員
CC21231	社会・集団・家族心理学	4	2.0	2	春AB	金1,2		藤 桂	以下の内容を講義する。 (1)対人関係並びに集団における人の意識及び行動についての心の課程 (2)人の態度及び行動 (3)家族・集団及び文化が個人に及ぼす影響	開講中止
CC21241	発達心理学	1	2.0	2	秋AB	火3,4		濱口 佳和, 安藤 智子, 佐藤 有耕, 大川 一郎	以下の内容を講義する。 (1)認知機能の発達及び感情・社会性の発達 (2)自己と他者の関係の在り方と心理的発達 (3)誕生から死に至るまでの生涯における心身の発達 (4)発達障害等非定型発達についての基礎的な知識及び考え方 (5)高齢者の心理	「発達心理学」領域の講義に相当。公認心理師科目。 実務経験教員
CC21251	教育・学校心理学	1	2.0	2・3	春AB	木5,6		外山 美樹, 飯田 順子	以下の内容を講義する。 (1)教育現場において生じる問題及びその背景 (2)教育現場における心理社会的課題及び必要な支援	「教育心理学」領域の講義に相当。公認心理師科目。
CC21261	産業・組織心理学	1	2.0	2・3	秋AB	木3,4		岡田 昌毅	以下の内容を講義する。 (1)職場における問題(キャリア形成に関することを含む。)に対して必要な心理に関する支援 (2)組織における人の行動	「社会心理学」領域の講義に相当。公認心理師科目。 実務経験教員
CC21271	社会学概論	1	2.0	3・4	通年	集中			人間は社会によって作られ、また新たな社会を作り出していく存在である。社会学とは社会の記述と分析を通して、新たな社会を構想する学問である。本講では社会学の基本的な考え方やもの見方を提示し、具体的な事例を考察することによって私たちが生きる現代社会への理解を深める。	「公民」教員免許取得を希望する3年次以上の心理学類生に限る。 西暦奇数年度開講。
CC21291	知覚・認知心理学	1	2.0	2	春AB	火5,6		綾部 早穂, 原田 悦子	以下の内容を講義する。 (1)人の感覚・知覚等の機序及びその障害 (2)人の認知・思考等の機序及びその障害	「実験心理学」または「教育心理学」領域の講義に相当。公認心理師科目。 実務経験教員
CC21311	感情・人格心理学	1	2.0	2	秋AB	火5,6		菅原 大地	以下の内容を講義する。 (1)感情に関する理論及び感情喚起の機序 (2)感情が行動に及ぼす影響 (3)人格の概念及び形成過程 (4)人格の類型、特性等	「臨床心理学」または「社会心理学」領域の講義に相当。公認心理師科目。
CC21321	神経・生理心理学	1	2.0	2	秋AB	金5,6		山田 一夫, 高橋 阿貴	以下の内容を講義する。 (1)脳神経系の構造及び機能 (2)記憶、感情等の生理学的反応の機序 (3)高次脳機能障害の概要	「実験心理学」または「臨床心理学」領域の講義に相当。公認心理師科目。
CC21331	健康・医療心理学	1	2.0	2・3					以下の内容を講義する。 (1)ストレスと心身の疾病との関係 (2)医療現場における心理社会的課題及び必要な支援 (3)保健活動が行われている現場における心理社会的課題及び必要な支援 (4)災害時等に必要なる心理に関する支援	「臨床心理学」領域の講義に相当。公認心理師科目。 西暦奇数年度開講。
CC21341	福祉心理学	1	1.0	2・3	春C	木3,4		松田 壮一郎, 森地 徹, 大村 美保, 野口 代, 山中 克夫, 名川 勝	以下の内容を講義する。 (1)福祉現場において生じる問題及びその背景 (2)福祉現場における心理社会的課題及び必要な支援 (3)虐待についての基本的知識	「臨床心理学」または「発達心理学」領域の講義に相当。公認心理師科目。人間学群生に限る。 実務経験教員
CC21351	司法・犯罪心理学	1	2.0	2・3					以下の内容を講義する。 (1)犯罪・非行、犯罪被害及び家事事件についての基本的知識 (2)司法・犯罪分野における問題に対して必要な心理に関する支援	「臨床心理学」領域の講義に相当。公認心理師科目。 西暦奇数年度開講。 実務経験教員

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC21361	人体の構造と機能及び疾病	1	1.0	2・3	通年	集中		心理学類長	以下の内容を講義する。 (1)心身機能、身体構造及びさまざまな疾病と障害 (2)心理的支援が必要な主な疾病	公認心理師科目。人間学群生に限る。 西暦偶数年度開講。
CC21371	関係行政論	1	1.0	2・3	通年	集中		心理学類長	以下の内容を講義する。 (1)保健医療分野に関する法律、制度 (2)福祉分野に関する法律、制度 (3)教育分野に関する法律、制度 (4)司法・犯罪分野に関する法律、制度 (5)産業・労働分野に関する法律、制度	公認心理師科目。人間学群生に限る。 西暦偶数年度開講。
CC21381	公認心理師の職責	1	1.0	2・3	春C	火5,6		沢宮 容子, 田中 崇恵, 慶野 遥香, 安 婷婷	以下の内容を講義する。 (1)公認心理師の役割 (2)公認心理師の法的義務及び倫理 (3)心理に関する支援を要する者等の安全の確保 (4)情報の適切な扱い (5)保健医療、福祉、教育その他の分野における公認心理師の具体的な業務 (6)自己課題発見・解決能力 (7)生涯学習への準備 (8)多職種連携及び地域連携	公認心理師科目。公認心理師受験資格取得を希望する心理学類生に限る。 実務経験教員
CC21412	心理的アセスメント	2	2.0	3・4	秋AB	木5,6		青木 佐奈枝	以下の内容を演習する。 (1)心理的アセスメントの目的及び倫理 (2)心理的アセスメントの観点及び展開 (3)心理的アセスメントの方法(観察、面接及び心理検査) (4)適切な記録及び報告	「臨床心理学」領域の演習に相当。公認心理師科目。公認心理師受験資格取得を希望する心理学類生に限る。 西暦偶数年度開講。 実務経験教員
CC21422	心理学的支援法	2	2.0	3・4					以下の内容を演習する。 (1)代表的な心理療法並びにカウンセリングの歴史、概念、意義、適応及び限界 (2)訪問による支援や地域支援の意義 (3)良好な人間関係を築くためのコミュニケーションの方法 (4)プライバシーへの配慮 (5)心理に関する支援を要する者の関係者に対する支援 (6)心の健康教育	「臨床心理学」領域の演習に相当。公認心理師科目。公認心理師受験資格取得を希望する心理学類生に限る。 2020年度開講せず。 実務経験教員
CC21432	心理演習	2	2.0	3	秋C	応談		沢宮 容子, 藤生 英行, 杉江 征, 田附 あえか	知識及び技能の基本的な水準の修得を目的とし、次の(ア)から(オ)までに掲げる事項について、具体的な場面を想定した役割演技(ロールプレイング)を行い、かつ、事例検討で取り上げる。 (ア)心理に関する支援を要する者等に関する以下の知識及び技能の修得 (1)コミュニケーション (2)心理検査 (3)心理面接 (4)地域支援 等 (イ)心理に関する支援を要する者等の理解とニーズの把握及び支援計画の作成 (ウ)心理に関する支援を要する者の現実生活を視野に入れたチームアプローチ (エ)多職種連携及び地域連携 (オ)公認心理師としての職業倫理及び法的義務への理解	3年次秋B終了までに、取得可能な公認心理師科目すべて(「心理的アセスメント」と「心理学的支援法」については、そのいずれか)の単位を取得していること。公認心理師科目。公認心理師受験資格取得を希望する心理学類生に限る。 実務経験教員
CC21443	心理実習	3	3.0	4					実習生は、次の(ア)から(ウ)までに掲げる事項について、主要5分野(保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働)の施設において、見学等による実習を行いながら、当該施設の実習指導者又は実習担当教員による指導を受ける。 (ア)心理に関する支援を要する者へのチームアプローチ (イ)多職種連携及び地域連携 (ウ)公認心理師としての職業倫理及び法的義務への理解	3年次終了時までに本科目を除くすべての公認心理師科目(「心理的アセスメント」と「心理学的支援法」についてはそのいずれか)の単位を取得していること。公認心理師科目。公認心理師受験資格取得を希望する心理学類生に限る。 2020年度開講せず。 実務経験教員
CC21511	心理学特講1	1	1.0	2-4					心理学における最新のトピックを取り上げ、それについて講義する。	「実験」領域。 西暦奇数年度開講。
CC21521	心理学特講2	1	1.0	2-4	通年	集中			心理学における最新のトピックを取り上げ、それについて講義する。	「社会」領域。
CC21531	心理学特講3	1	1.0	2-4					心理学における最新のトピックを取り上げ、それについて講義する。	「教育」領域。 西暦奇数年度開講。
CC21541	心理学特講4	1	1.0	2-4	通年	集中			心理学における最新のトピックを取り上げ、それについて講義する。	「臨床」領域。
CC21551	心理学特講5	1	1.0	2-4					心理学における最新のトピックを取り上げ、それについて講義する。	「発達」領域。 西暦奇数年度開講。
CC21561	心理学特講6	1	1.0	2-4	通年	集中			心理学における最新のトピックを取り上げ、それについて講義する。	「方法・分析」領域。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC21571	人間と社会		4	1-0	3-4				人間は社会の中で人間として成長し、また新たな社会を作り出していく存在である。本講では社会の中で生きる人間についての基本的な考え方やその見方を提示し、具体的な事例を考察することによって私たちが生きる現代社会への理解を深める。	3年次以上の心理学類生に限る。 2020年度開講せず。
CC21918	卒業研究		8	6.0	4	通年	随時	心理学類全教員		
CC21958	卒業研究セミナー		8	2.0	3	秋C	随時	心理学類全教員		
CC22113	行動神経科学実験実習		3	1.0	3	通年	応談	小川 園子, 高橋 阿貴	行動神経内分科学研究分野の研究室での実際の実験・研究に参加し、研究課題の理解、実験手法の習得を行う。	「行動神経科学:ホルモンと行動」もしくは「心理学上級(行動神経科学)」を履修していることが望ましい。
CC24041	青年心理学		1	2.0	2	秋AB	金3,4	佐藤 有耕	青年の自己理解に役立つ知見を講義し、受講生が講義内容をきっかけに自身の青年期を振り返り、自身について整理していくことを求める。	社会教育主事 実務経験教員 学群2年次生以上に限る。
CC24203	発達臨床心理学実践実習		3	2.0	2-4	通年	応談	濱口 佳和	教員によるスーパーヴィジョンのもとに行われる、子どもを対象とした実際の心理臨床活動の一端に触れる 1. 子ども相談室の相談事例への継続的参加 子ども相談室の相談事例のチームに観察者として参加し、各回のケースに参加する。これには、セッション中の観察室からの子どもの遊戯療法のプロセスの観察・記録(筆記記録、ビデオ撮影)とともに、各回の事前・事後のミーティングとそこでの討論への参加が含まれる。所要時間は1回約2時間30分~3時間程度。 2. 講義 春学期に発達臨床心理学の講義を行う。日程・場所未定(追って知らせる)「遊戯療法の理論と実際」(講師 濱口佳和) 3. 学年末のレポート提出 各自が担当したケースでの観察者としての経験について、学年末にレポートの提出を求めます。必ず提出してください。	「発達臨床心理学演習」を履修済みまたは現在履修中である学生に限る。
CC25011	社会心理学		1	2.0	2	春AB	金5,6	相川 充	社会心理学におけるソーシャルスキルの考えを核にして、研究成果を紹介する。受講者としては、教員免許の取得をめざす人も想定している。教育実践で役立つ知識とスキルを、アクティブ・ラーニングを交えながら講義する。	
CC26122	臨床心理学実践演習		2	2.0	3-4				担当教員の指導のもとで実践的な演習を行う。	担当教員の許可を得た心理学類生に限る。 西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。

専門科目(上級)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC27114	心理学上級(動物心理学)		4	2.0	3-4	秋AB	金3,4	加藤 克紀	動物心理学の歴史や学問的背景、および主要な研究課題について、関連領域の知見も交えて概説する。	「実験心理学」領域の演習に相当。
CC27124	心理学上級(行動神経科学演習)		4	2.0	3-4	春AB	木3,4	山田 一夫	生理心理学、行動薬理学、行動神経科学の分野の最近の文献を講読しながら、行動の生物学的基礎・神経基盤に関する研究法や研究の成果について討論し、理解を深める。	「実験心理学」領域の演習に相当。
CC27134	心理学上級(行動神経科学)		4	2.0	3-4	秋AB	木5,6	高橋 阿貴, 小川 園子	「こころ」の理解を目指す行動神経科学の分野はどんどん発展してきており、様々な行動に関わる生物学的な基盤が明らかになりつつある。本講義では、情動や社会性、学習記憶など様々な行動について、どのような脳領域そして神経回路が関与するのか(行動神経科学)に加えて、行動が遺伝するしくみ(行動遺伝学)、ホルモンが中枢神経系に作用して行動に影響を与えるしくみ(行動神経内分生物学)、免疫系と中枢神経系の相互作用(精神神経免疫学)という多様な観点から学ぶ。	「実験心理学」領域の演習に相当。 この講義は、2019年度「行動神経科学:ホルモンと行動」の内容とほぼ対応するものである。
CC27144	心理学上級(認知心理学)		4	2.0	3-4	秋AB	火3,4	原田 悦子	人の中で行われる情報の処理プロセス、様式について、機能的、モデル志向的にとらえ、認知過程の分析という視点から人間を捉えることができるように、認知心理学の講義、文献講読、ミニ実習を通して、視点・考え方や、問題の焦点化の仕方、研究方法の選択と記述、結果の記述と解釈といった研究の進め方について獲得する。	「教育心理学」領域の演習に相当。 受講までに講義「知覚・認知心理学」を履修した場合は、2年生でも履修可とします。
CC27154	心理学上級(教育心理学)		4	2.0	3-4				発達心理学や認知心理学、学習心理学の基本的な理論を学び、教育実践との関わりについて考えていく。また、学校教育場面でのより実践的な問題について考える。	「教育心理学」領域の演習に相当。 2020年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CC27164	心理学上級(行動デザイン)		4	2.0	3・4	秋AB	木5,6	松田 壮一郎	ヒトの行動変容に関連する心理学的・工学的研究について解説する。同時に、応用行動分析学の基礎についての講義も行う。受講者は、最新の技術によって変容する心理学研究の未来を想像し、社会的課題の解決に資する研究テーマを見出し、討論・文献発表・研究計画立案を行う。	「教育心理学」領域の演習に相当。
CC27174	心理学上級(心理統計学)		4	2.0	3・4				心理学統計法Iや心理学統計法IIでは触れられなかったが、現状、心理学の研究でも広く利用されるようになってきたより高度な統計解析手法について、ソフトウェアを用いた具体的な利用手続きも含めて、解説していく。	「教育心理学」領域の演習に相当。 2020年度開講せず。 心理学類生に限る。
CC27184	心理学上級(発達臨床心理学)		4	2.0	3・4	春AB	火3,4	安藤 智子	人の誕生から死までの発達臨床的課題及びそれへの支援について講義・演習を行う。特に心理社会的発達の基盤となるアタッチメントの観点から、発達のリスクやレジリエンスについて検討する。	「発達心理学」「臨床心理学」領域の演習に相当。 西暦偶数年度開講。
CC27194	心理学上級(発達臨床心理学演習)		4	2.0	3・4	春AB	火3,4	濱口 佳和	幼児期から青年期までの子どもの社会性とパーソナリティの発達、心理社会的不適応、問題行動、精神疾患および親の発達や育児の問題についての内外の文献を輪読し、専門分野の理解を深める。	「発達心理学」「臨床心理学」領域の演習に相当。
CC27214	心理学上級(中高年の心理学)		4	2.0	3・4				人間の生涯的発達の中での老年期に焦点を当てる。「生まれてから死ぬまでの生涯発達の過程における中高年期の位置づけ」「その心理的な意味」「老いるとはどういうことなのか」「加齢に伴い、身体機能、知的機能はどう変化していくのか」「また、そのことが日常生活上どのような変化をもたらすのか」「家族関係も含めて人間関係はどのように変化していくのか」などのテーマについて事例も含めて考えていきたい。	「発達心理学」領域の演習に相当。 2020年度開講せず。
CC27224	心理学上級(青年心理学演習)		4	2.0	3・4	春AB	金3,4	佐藤 有耕	卒業研究の遂行に資するために、心理学の論文を読むことを中心にして、青年の心理に関する研究についての理解を深める。	「発達心理学」領域の演習に相当。 心理学類3年次以上に限る。
CC27234	心理学上級(対人社会心理学演習)		4	2.0	3・4	春AB	火1,2	相川 充	社会心理学領域の中の「対人社会心理学」に関する代表的な専門書を教科書として講読する。受講者は順次、発表者になり教科書の担当箇所を発表し合う。対人社会心理学で扱うテーマと、そのテーマへのアプローチの仕方について専門的な知識を深めることを目指す。	「社会心理学」「教育心理学」領域の演習に相当。
CC27244	心理学上級(産業心理学演習)		4	2.0	3・4				産業構造・経済状況の変化が個人および組織に与える影響について知見を深めるとともに、その環境で生きる個人の職業キャリアに焦点をあて、職業人のライフ・キャリアについて考える。	「社会心理学」領域の演習に相当。 2020年度開講せず。
CC27254	心理学上級(臨床心理学演習)		4	2.0	3・4	春AB	火5,6	杉江 征	臨床心理学領域の事例研究や研究論文をもとに、心理臨床の主なテーマについて理解を深めていくとともに、心理臨床の実践と研究について学んでいく。	「臨床心理学」領域の演習に相当。 西暦偶数年度開講。
CC27264	心理学上級(犯罪心理学演習)		4	2.0	3・4	春AB	木3,4	原田 隆之	司法・犯罪分野の理論、制度、臨床などについて、教科書を輪読しながら理解を深める。さらに、事例検討、臨床技法の実践などもあわせて行う。	「臨床心理学」領域の演習に相当。 西暦偶数年度開講。
CC27274	心理学上級(学校心理学)		4	2.0	3・4				学校心理学は児童生徒の問題状況の改善や学校生活の質の向上を目指して、教師、保護者、スクールカウンセラー等のチームによる援助サービスに関する実践や研究を行う学問体系です。本講義の前半は現在の国内外の学校心理学の動向を講義し、後半は受講者による国内外の論文の発表を中心に進めます。	「教育心理学」「臨床心理学」領域の演習に相当。 2020年度開講せず。
CC27284	心理学上級(健康心理学演習)		4	2.0	3・4	春AB	木3,4	大塚 泰正	健康心理学に関連する研究テーマを設定し、文献研究、研究計画立案などを行う。	「臨床心理学」領域の演習に相当。 西暦偶数年度開講。
CC27294	心理学上級(知覚心理学)		4	2.0	3・4				感覚系を通して私たちは環境の状態を知り、知識を獲得する。本講では、日頃気にとめることのない感覚知覚の働きが実際には非常に複雑な過程の上に成立していることを示し、感覚知覚の働きを理解するための実験研究の一端を紹介していく。	「実験心理学」領域の演習に相当。 2020年度開講せず。
CC27304	心理学上級(社会心理学演習)		4	2.0	3・4	春AB	木5,6	藤 桂	インターネット、メディア、コミュニケーション、対人関係に関わる文献講読を行い、社会心理学における様々なテーマや研究方法について理解を深める。また、現代における社会現象のレビューや、受講生間でのディスカッションを通して、受講生各自の興味・関心を明確化する。	開講中止
CC27314	心理学上級(感情・臨床科学)		4	2.0	3・4				感情心理学を中心に臨床心理学の基礎研究と実践方法について講義をする。最新の研究論文について紹介するとともに、臨床実践で用いられる技法(理論)を体験的に学ぶ。	「臨床心理学」領域の演習に相当。 2020年度開講せず。